

大人のライフスタイル

現在の生活と理想の生活について、それぞれの優先事項1位から3位をたずねた。

現在の生活の優先事項1位では「家庭」(41.2%)、2位では「心身の健康」(27.2%)、3位では「旅行・レジャー等の遊び」(17.5%)が最も多くの回答を集め、理想の生活の優先事項でも同じ結果となった。

次に、優先事項順位別に点数換算し、総合点で順位付けをしたところ、現在の優先事項3位が「自分の趣味」に、理想の優先事項2位が「豊かな資産・収入」に入れ替わった。

理想と現実のズレをみると、男性は現在の「衣食の充実」や「充実した仕事」などを後回しにして、「快適な居住環境」と「豊かな資産・収入」を優先させたいと思ひ、女性は現在の「衣食の充実」や「人付き合い」などを後回しにして、「豊かな資産・収入」「快適な居住環境」「旅行・レジャー等の遊び」「充実した仕事」を優先させたいと思っているようである。

「衣食の充実」は現在でも理想の生活でも優先順位は低かったが、「一般よりもお金をかけているもの」をたずねたところ、男女共に「食事・食材」が第1位、「ファッション」は女性第4位という結果が出た。「食事・食材」「(女性の)ファッション」については、財布の紐が緩んでしまっているという自覚があるようである。

その他にも「お金をかけている」という意識のある事柄やモノは数多く、それぞれの分野におけるこだわりや自信もうかがえた。

調査目的	岡山の大人の意識や行動を知る
調査方法	インターネット調査
調査期間	2007年9月28日～10月4日
調査対象者	岡山県在住の40歳以上の男女
回答者	114人
調査機関	岡山情報文化研究所

回答者のプロフィール

【年齢】

上段:度数 下段:%	合計	40代	50代	60代以上
全体	114	83	25	6
	100.0	72.8	21.9	5.3
男性	55	40	11	4
	100.0	72.7	20.0	7.3
女性	59	43	14	2
	100.0	72.9	23.7	3.4

【居住地】

上段:度数 下段:%	合計	岡山市	倉敷市	その他県内
全体	114	54	29	31
	100.0	47.4	25.4	27.2
男性	55	23	14	18
	100.0	41.8	25.5	32.7
女性	59	31	15	13
	100.0	52.5	25.4	22.0

【職業】

上段:度数 下段:%	合計	勤め人	自営業	パート、 アルバイト	無職	その他
全体	114	57	14	23	16	4
	100.0	50.0	12.3	20.2	14.0	3.5
男性	55	40	10	1	3	1
	100.0	72.7	18.2	1.8	5.5	1.8
女性	59	17	4	22	13	3
	100.0	28.8	6.8	37.3	22.0	5.1

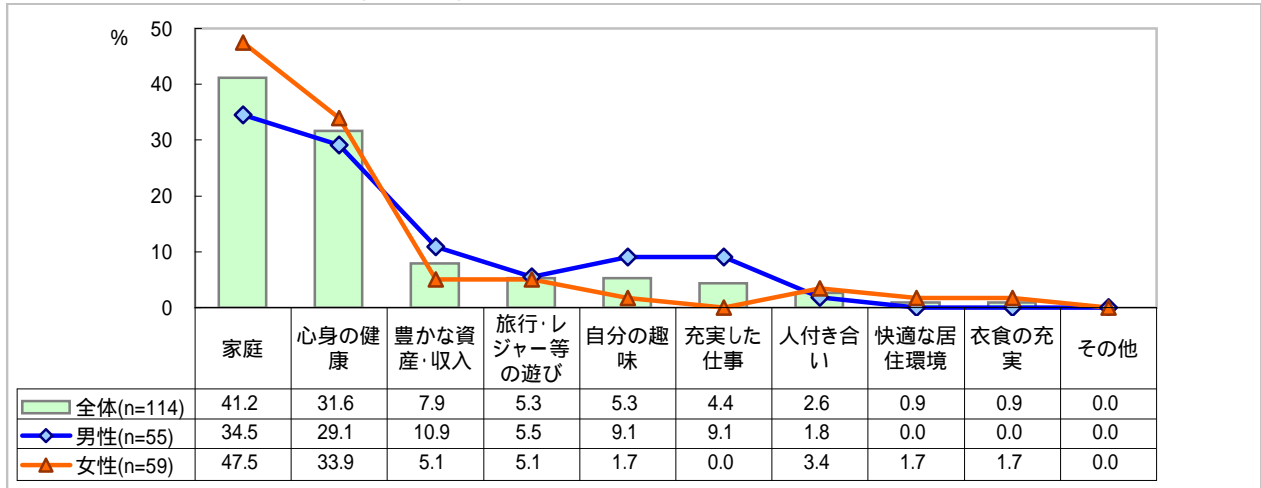
現在のライフスタイル - 男女別 -

現在の生活の最優先事項は男女共に「家庭」。

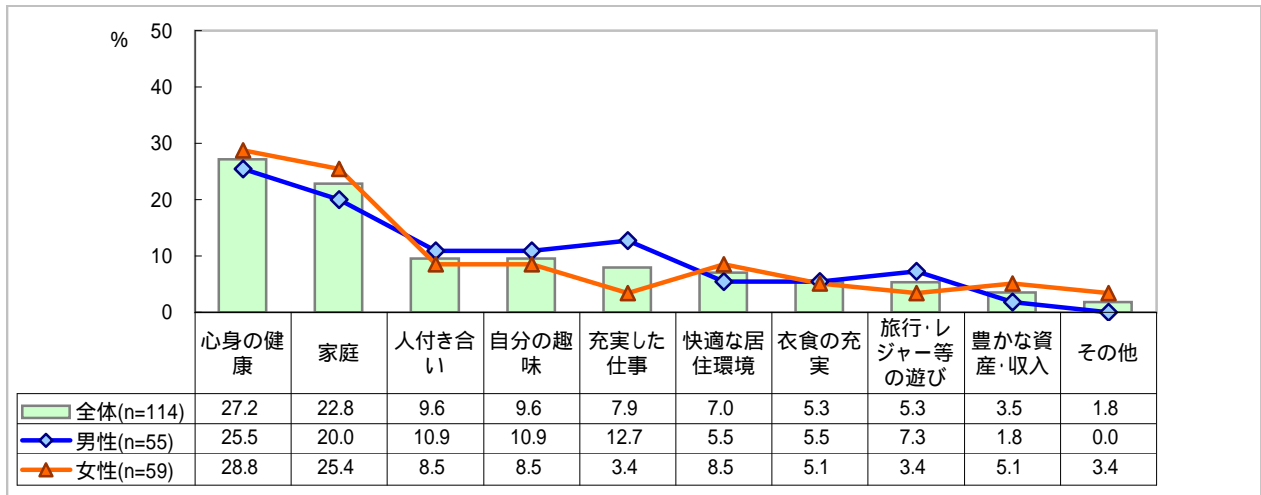
現在の生活の優先事項の1位から3位をたずねた。

男女共に、優先事項1位では「家庭」と「心身の健康」の2項目に多くの回答が集まったが、「家庭」については女性の値が男性の値よりも13.0ポイント高い。優先事項2位では依然「心身の健康」と「家庭」との回答が多いが、優先事項1位と比べると分散傾向にあり、優先事項3位ではその傾向が更に顕著になる。家庭と健康をベースに、多様なライフスタイルを送っている。

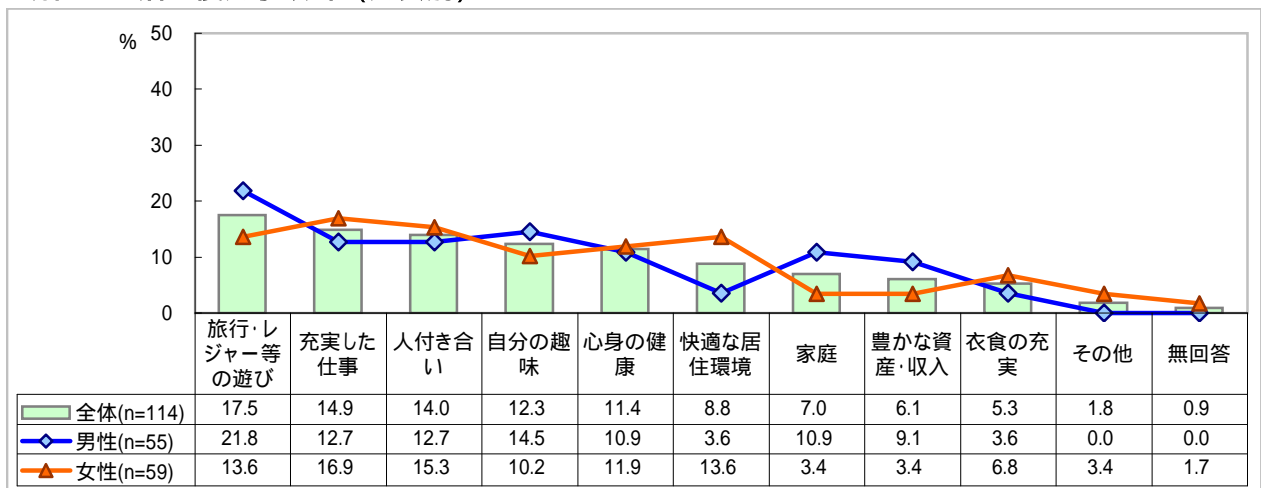
現在の生活の優先事項1位 (男女別)



現在の生活の優先事項2位 (男女別)



現在の生活の優先事項3位 (男女別)



現在のライフスタイル - 年代別 -

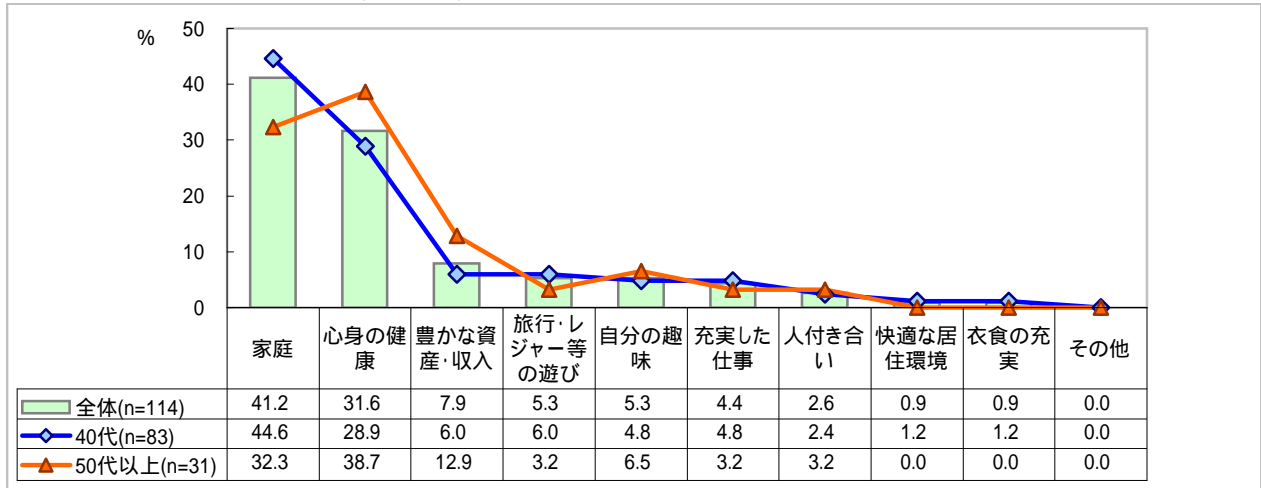
現在の生活の最優先事項は、40代は「家庭」、50代以上は「心身の健康」。

現在の生活の優先事項1位から3位を年代別で比較した。

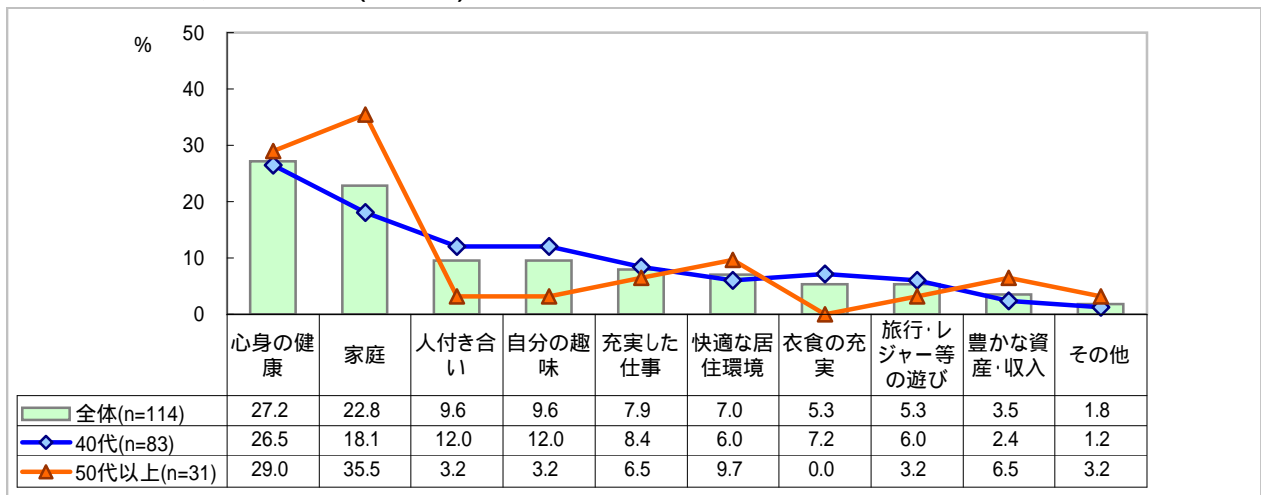
40代、50代以上に優先事項1位では、「家庭」「心身の健康」に多くの回答が集まったが、50代以上で最も多くの回答を集めたのは「心身の健康」で全体値を7.1ポイント上回り、「家庭」は全体値を8.9ポイント下回った。

優先事項2位では依然「心身の健康」と「家庭」との回答が多いが、続く「人付き合い」「自分の趣味」では50代以上の値が全体値より若干低くなるなど、優先事項1位や3位と比べて年代間の差が一番大きく表れた。40代から50代に移る過程で、ライフスタイルのベースが変化すると考えられる。

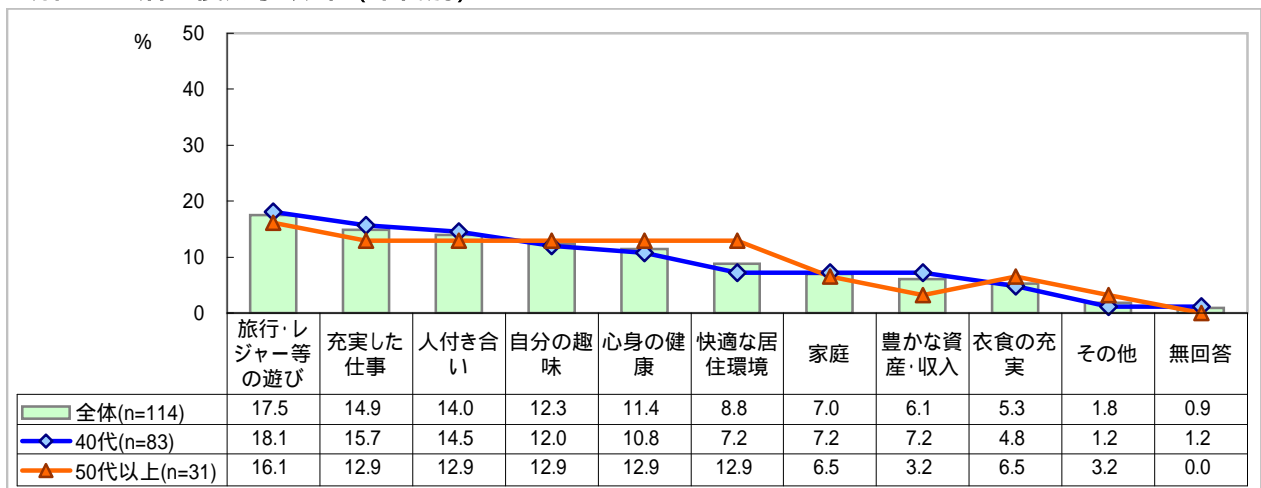
現在の生活の優先事項1位(年代別)



現在の生活の優先事項2位(年代別)



現在の生活の優先事項3位(年代別)



理想のライフスタイル - 男女別 -

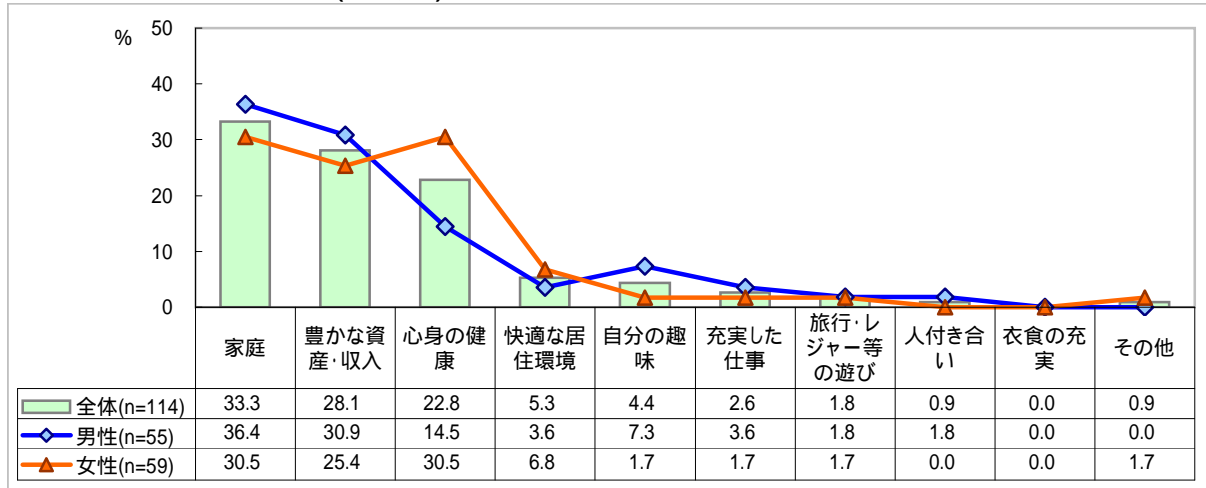
男性の理想は「家庭」と「豊かな資産・収入」、女性の理想は「家庭」と「心身の健康」。

理想の生活の優先事項1位から3位をたずねた。

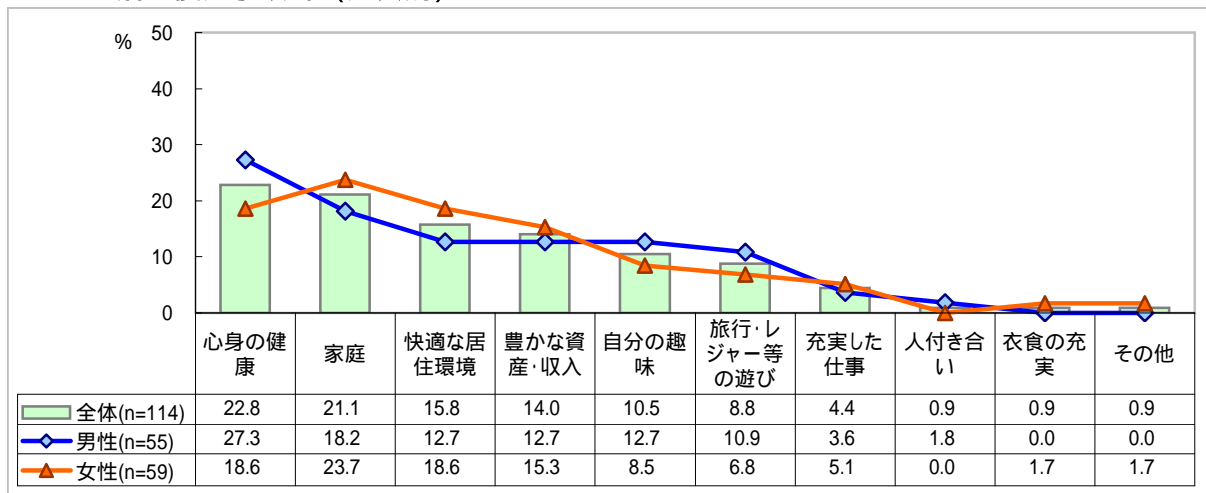
優先事項1位では、男性は「家庭」と「豊かな資産・収入」の2項目に多くの回答が集まり、女性は「家庭」「心身の健康」「豊かな資産・収入」の3項目に回答が集まった。「心身の健康」では女性の値が男性の値より16.0ポイント高く、女性にとって健康の重要度は高い。

優先事項1位から3位に於いて、男女間に大差のある項目は少ないが、男性は常に「自分の趣味」が女性の値をやや上回り、女性は常に「快適な居住環境」が男性の値をやや上回るなど、男女間の理想のライフスタイルのズレはこんなところにもあるのかもしれない。

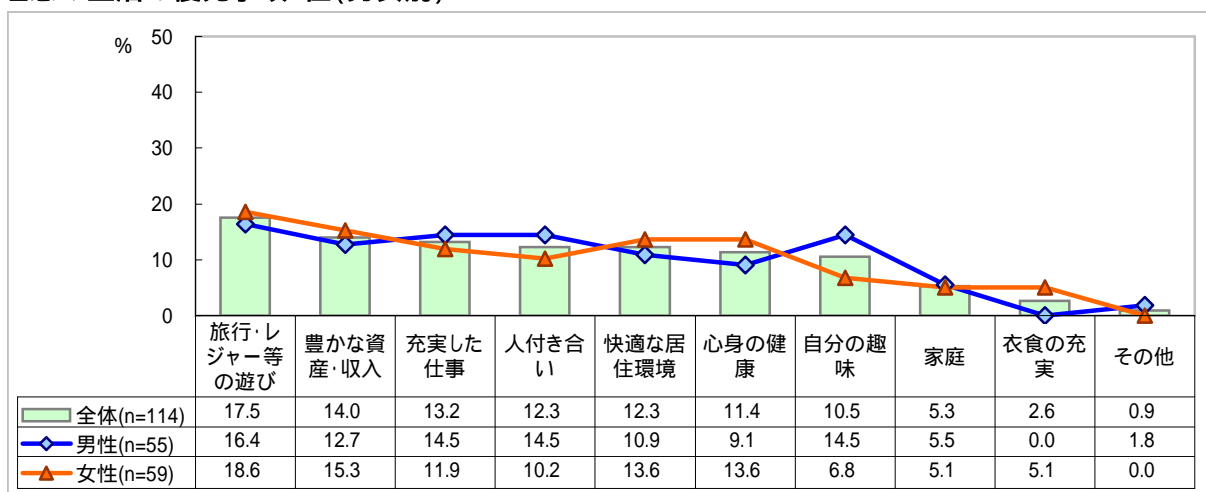
理想の生活の優先事項1位 (男女別)



理想の生活の優先事項2位 (男女別)



理想の生活の優先事項3位 (男女別)



理想のライフスタイル - 年代別 -

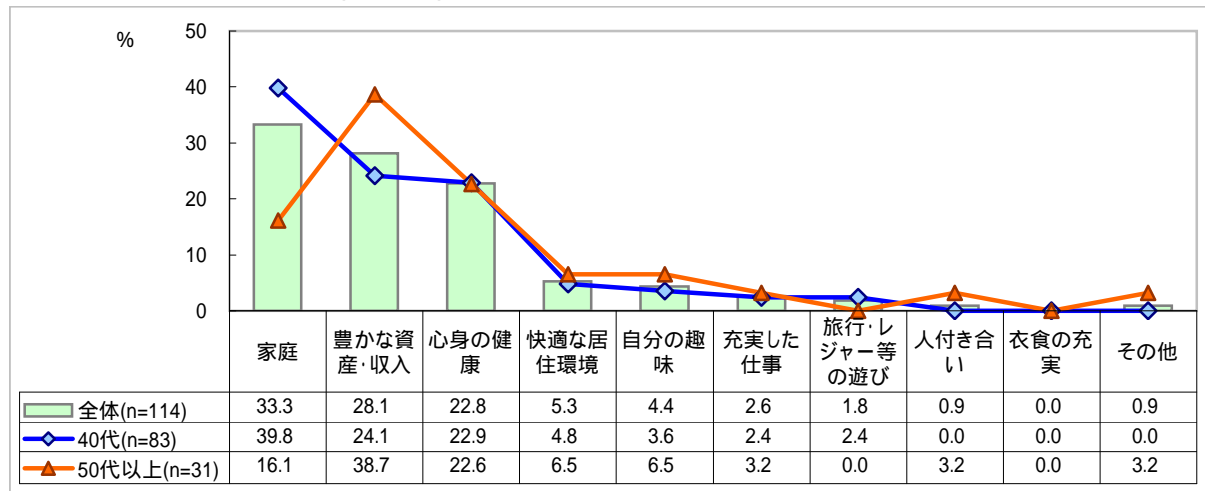
40代の理想の生活は「家庭」第一、
50代以上の理想の生活は「豊かな資産・収入」が第一。

理想の生活の優先事項1位から3位を年代別で比較した。

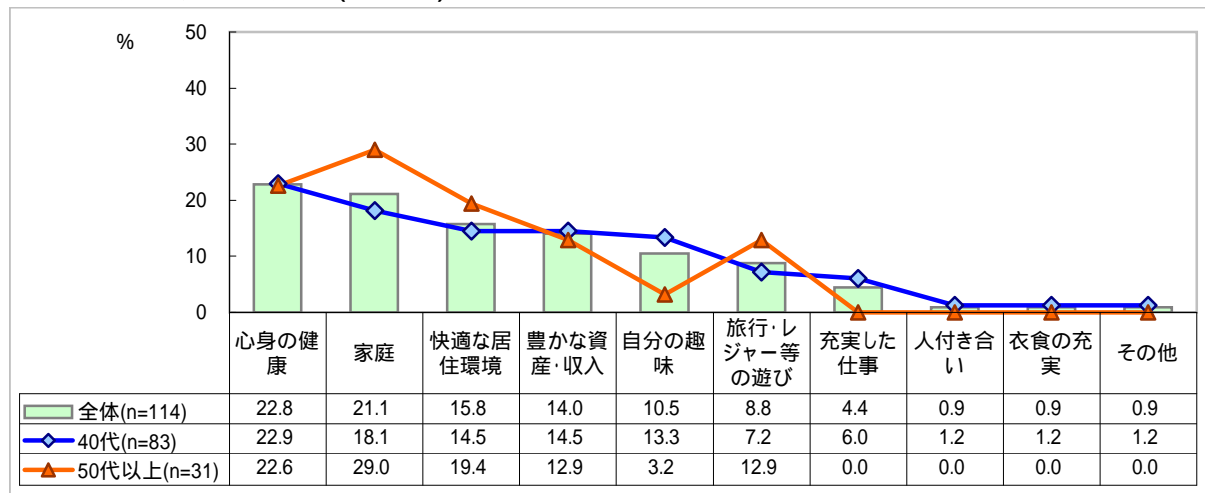
優先事項1位は、40代の39.8%が「家庭」と回答し、50代以上の38.7%が「豊かな資産・収入」と回答した。

優先事項2位では、「心身の健康」が年代に関わらずほぼ同値を示し、多くの回答を集めたが、50代以上で最も多かったのは「家庭」29.0%。優先事項3位については回答が分散するが、最も年代間の差があるのは「充実した仕事」で、40代は理想の生活に於いても仕事の重要度は維持されたままである。

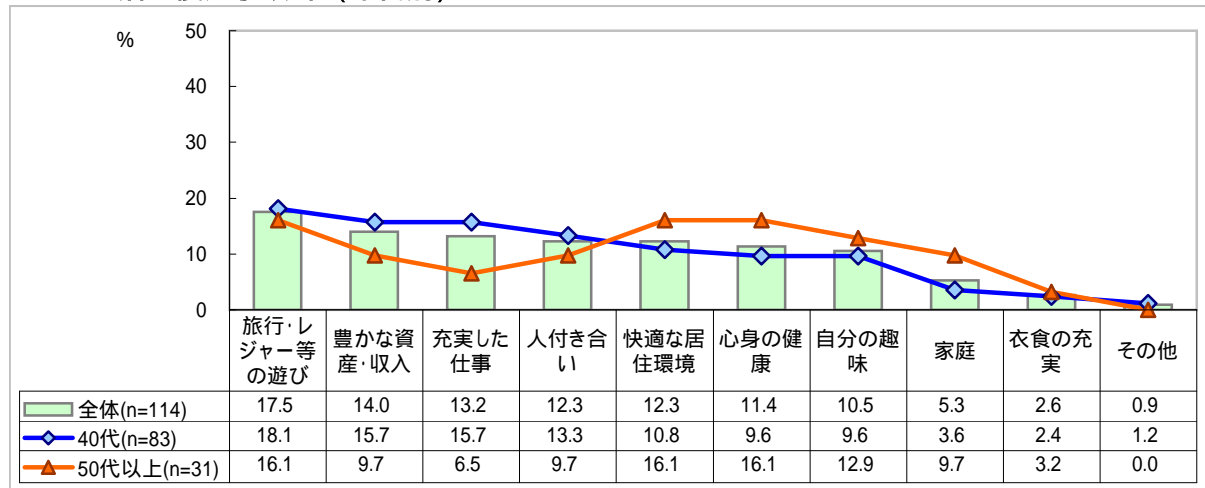
理想の生活の優先事項1位(年代別)



理想の生活の優先事項2位(年代別)



理想の生活の優先事項3位(年代別)



3つの優先事項

実際に優先していることは2つ、でも理想は3つ。

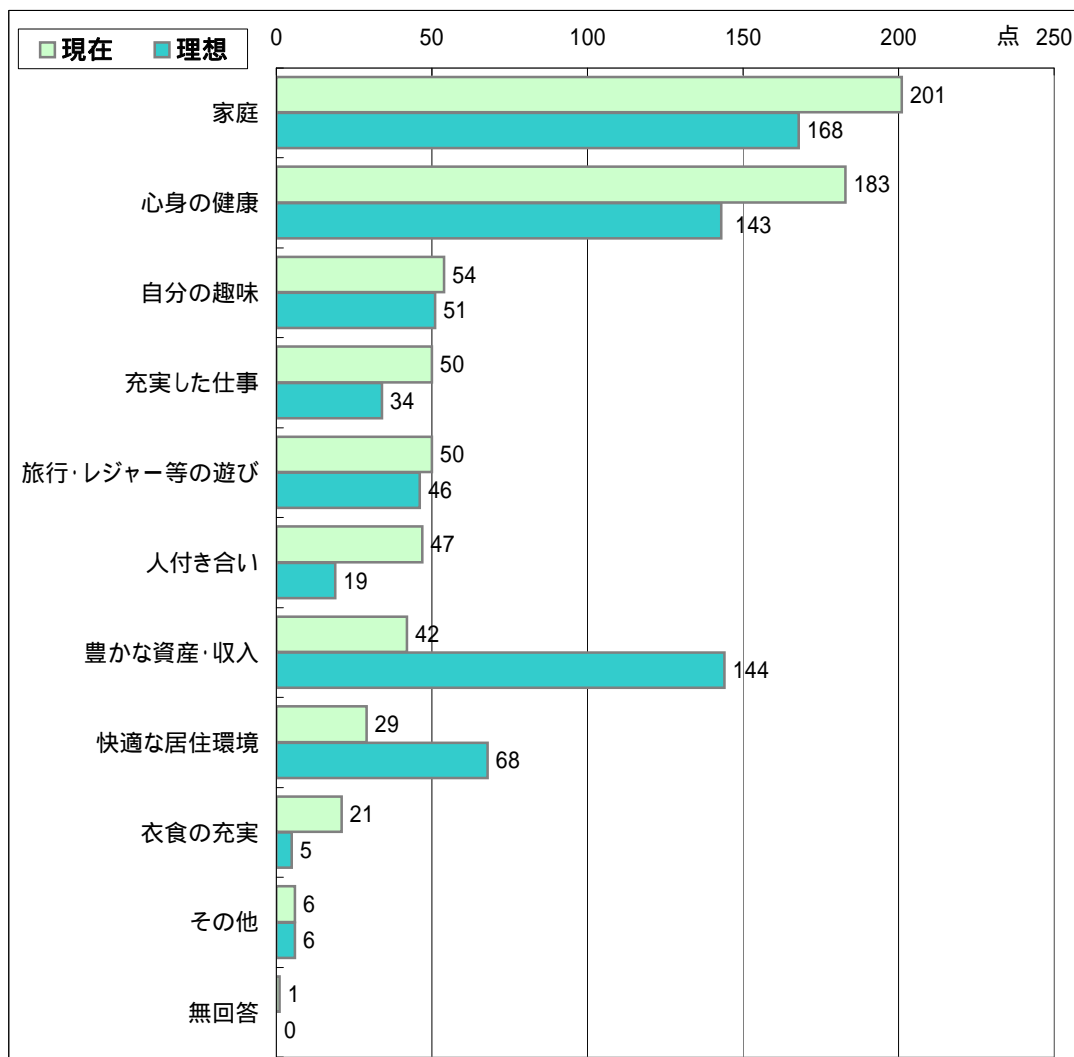
優先事項1位を3点、2位を2点、3位を1点とし、点数換算した。

現在の生活では「家庭」と「心身の健康」の2項目が、理想の生活では「家庭」「豊かな資産・収入」「心身の健康」の3項目の点数が高い。

「自分の趣味」は優先事項順位別では上位に入らなかったが、点数換算では現在の生活にて第3位の点数を獲得している。

「現在」		「理想」	
1位	家庭	1位	家庭
2位	心身の健康	2位	豊かな資産・収入
3位	自分の趣味	3位	心身の健康
4位	充実した仕事	4位	快適な居住環境
5位	旅行・レジャー等の遊び	5位	自分の趣味
6位	人付き合い	6位	旅行・レジャー等の遊び
7位	豊かな資産・収入	7位	充実した仕事
8位	快適な居住環境	8位	人付き合い
9位	衣食の充実	9位	その他
10位	その他	10位	衣食の充実

n = 114



理想と現実

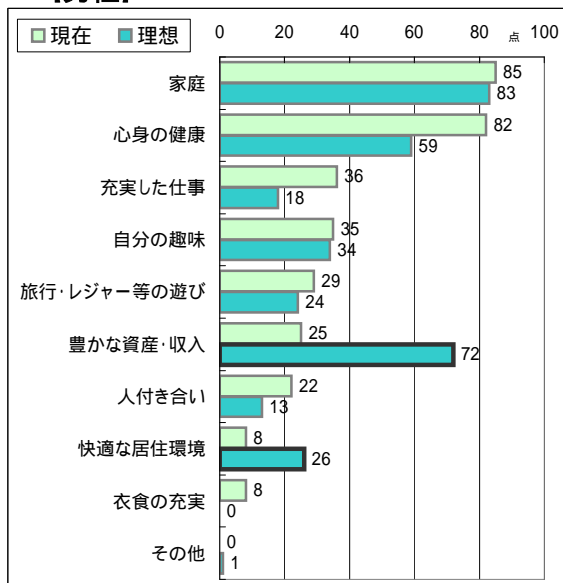
後回しにしてもいいと思うのは「衣食の充実」と「人付き合い」、
もっと優先したいのは「豊かな資産・収入」と「快適な居住環境」。

男女共に、理想と現実のズレが大きいのは「豊かな資産・収入」や「快適な居住環境」。

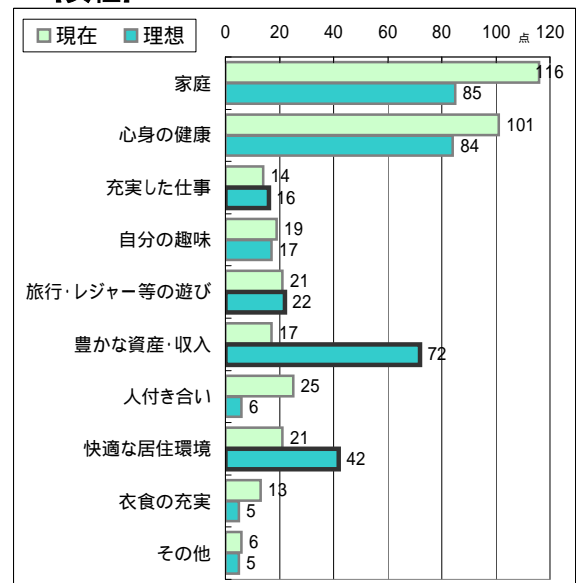
理想のライフスタイルで点数が大きくなったのは、男性は「衣食の充実」や「充実した仕事」などで、女性は「人付き合い」や「衣食の充実」など。点数があまり変化しなかったのは、男性は「家庭」や「自分の趣味」などで、女性は「旅行・レジャー等の遊び」や「充実した仕事」など。

男性		女性	
「現在」	「理想」	「現在」	「理想」
1位 家庭	1位 家庭	1位 家庭	1位 家庭
2位 心身の健康	2位 心身の健康	2位 心身の健康	2位 心身の健康
3位 充実した仕事	3位 豊かな資産・収入	3位 人付き合い	3位 豊かな資産・収入
40代		50代以上	
「現在」	「理想」	「現在」	「理想」
1位 家庭	1位 家庭	1位 心身の健康	1位 豊かな資産・収入
2位 心身の健康	2位 心身の健康	2位 家庭	2位 心身の健康
3位 自分の趣味	3位 豊かな資産・収入	3位 豊かな資産・収入	3位 家庭

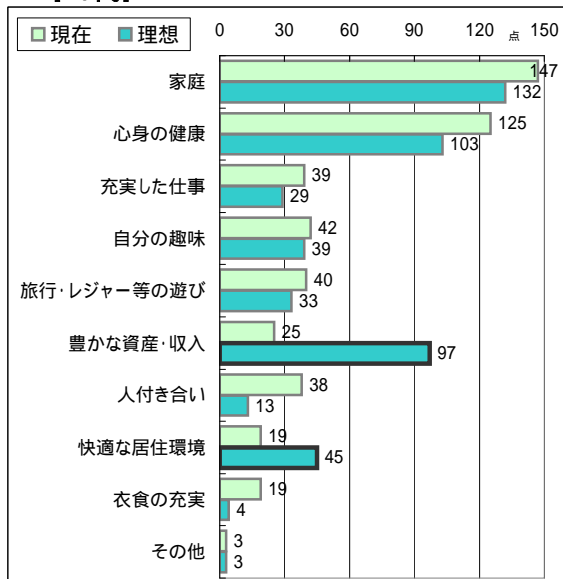
【男性】 n=55



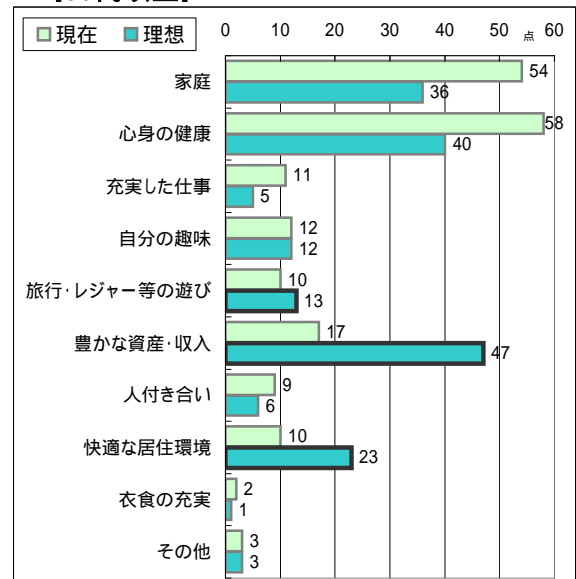
【女性】 n=59



【40代】 n=83



【50代以上】 n=31



お金をかけているもの

一般よりも”お金をかけている”との意識がある人は8割以上。

一般よりもお金をかけているものをたずねたところ、全体では1位から順に「食事・食材」37.7%、「趣味」26.3%、「子供の教育」14.9%、「旅行」14.9%、「車」12.3%という結果となった。「特にない」19.3%という人々もいる。

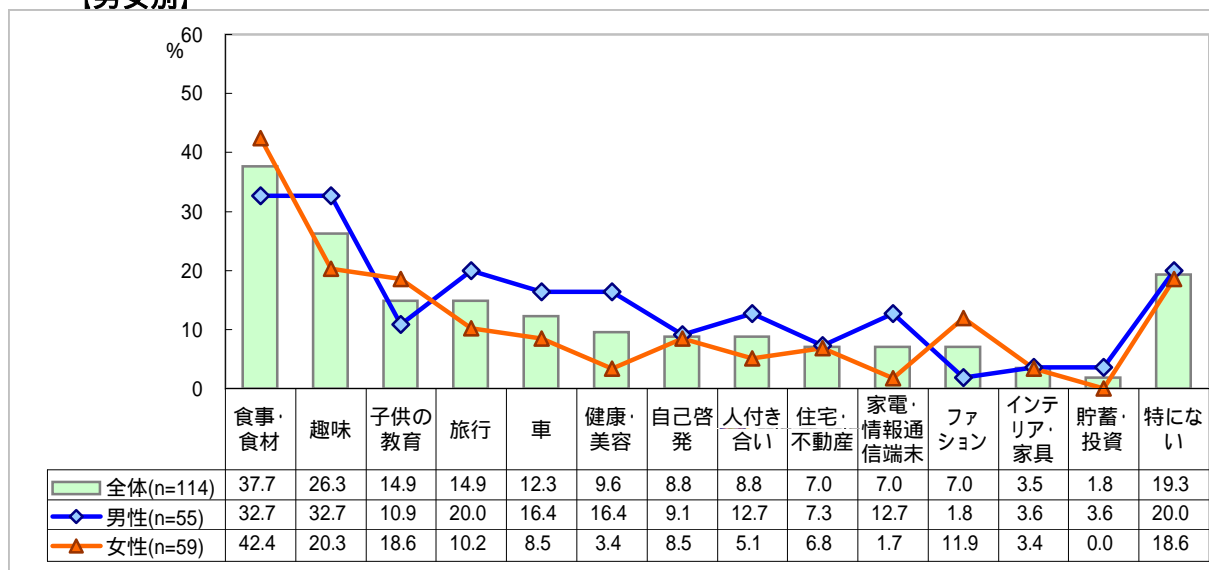
男女別でみると、「食事・食材」については、男性は約3.1人に1人が、女性は約2.4人に1人が”他人よりお金をかけている”と回答している。男性の値が女性の値よりも特に高い項目は「趣味」「旅行」「健康・美容」「家電・情報通信端末」で、中でも「健康・美容」は13.0ポイントの差がある。女性が男性よりも高い値を示したのは13項目中「食事・食材」「子供の教育」「ファッション」の3項目のみであった。

年代別でみると、とりわけ大きな差があったのは「食事・食材」で、50代以上は54.8%にのぼり、約1.8人に1人は他人よりお金をかけているという意識がある。次いで年代間の差が大きいのは「車」で、40代が50代以上よりも12.5ポイント高い。子供との同居率も高いであろう40代は車の大きさも必要であろうし、利用頻度が高いため、かける金額が50代より多いと思われる。

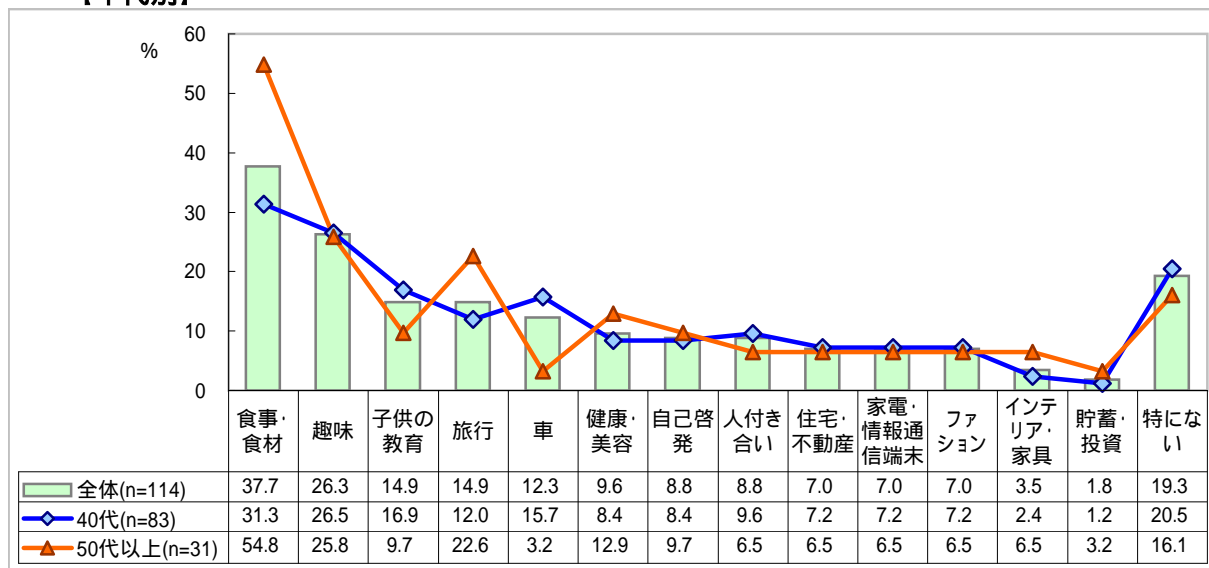
男性は「食事・食材」32.7%と「趣味」32.7%、「車」16.4%と「健康・美容」16.4%と、各項目の値の差は女性より小さく、お金の使い方が多様なタイプに分かれていると考えられる。

一般よりもお金をかけているもの(複数回答)

【男女別】



【年代別】



【自由回答】 あなたの理想の生き方を一言で表すとしたら？

目立ったキーワード

健康 15件 心 9件

自由回答(抜粋)

Like a rolling stone. (48 男性)

ありぎりす(若い頃はありのように働き、中年以降はキリギリスのように人生を楽しむ) (52 女性)

あるがまま (67 男性)

いつもでもどんなときでも、笑顔で暮らせる心を持つ事。 (40 男性)

スマート&ゴージャス (43 男性)

とにかく健康第一健康ならば何でも出来ます。 (45 女性)

パワフル (41 女性)

ゆとりある行動 (45 男性)

愛 (47 男性)

とにかく健康第一健康ならば何でも出来ます。 (45 女性)

家庭を持たず、一人の生活 (43 女性)

感謝の毎日 (43 男性)

空に浮かぶ雲の様に (44 男性)

健康で家庭が幸せで、趣味があること (49 女性)

健康で夫婦仲良く (44 男性)

吾唯知足 (55 男性)

合理主義 (40 男性)

今現在ではお金に尽きる! (58 女性)

妻と死別し、つまらない生活を送っています。だから(今は楽しく、年老いた時に幸せでありたい)が理想 (49 男性)

死ぬ時に幸せだったと思えたら良いです。 (41 男性)

自然体 (49 女性)

自分の意志で自由に生活、行動できる事。 (52 女性)

自分の理想通りに生きて行きたい (63 男性)

将来について心配のない生活環境 (47 男性)

心と身体の声にかなった生き方 (42 女性)

身の丈にあった生活 (41 女性)

人から感謝される人柄 (47 女性)

生涯現役 (40 女性)

全てが過不足無くできる生き方 (40 女性)

他人に一切干渉しないこと (54 男性)

土の香り (40 女性)

美しさ (60 女性)

父の背中を見て子供達が成長していける様な親父に成る事 (40 男性)

幅広くいろんな人に巡り合いたいです (43 女性)

文句を言わずに趣味を黙認してくれる若くて綺麗な女性と付き合う。 (42 男性)

滅私 (53 男性)

唯我独尊 (46 女性)

理想の相手を捜して旅行する事 (42 男性)

良く生きる (50 男性)